

活力の増進

快適な暮らしの
実現

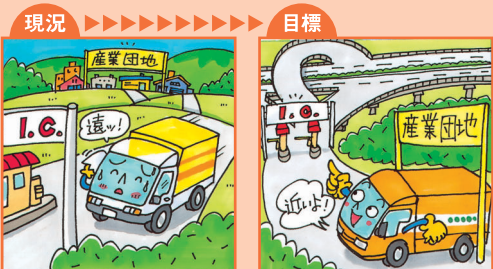
安全性の
向上

環境の改善

道路行政の
改革

産業団地から高速ICまでの20分アクセス率

広島県の基幹産業を支えるための アクセスを確保します。



昨年度の
成果

平成18年度は、産業団地から高速ICまでの20分アクセス率向上に寄与する事業がなかったため指標値の変化はありませんでした。

今年度の
取り組み

平成19年度は、東広島・呉自動車道の部分供用（上三永～馬木間）により、沿線産業団地と高速道路ICとの連結強化を図ります。

代表的な事業	事業の説明
一般国道375号 東広島・呉自動車道	一般国道375号東広島・呉自動車道上三永IC～馬木IC間（L=7.3km）を暫定供用（2車線）します。

産業団地から高速ICまでの20分アクセス率

目標値と実績値

H15 基準実績

71.7%

H18

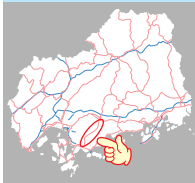
完了予定の事業がなかったため
指標値の変化はありませんでした

H19 目標

75.8%

平成19年度の取り組み

一般国道375号 東広島・呉自動車道



呉市から東広島市にかけての沿線地域は広島中央テクノポリス^{※8} 地域に指定されており、工業団地、住宅団地、教育施設、レクリエーション施設など様々な施設が集積しています。これら地域の今後の発展に不可欠な社会基盤として、拠点都市間を迅速にネットワークする道路網の整備を目的に計画されたのが、東広島・呉自動車道です。平成19年度は、上三永IC～馬木IC間（L=7.3km）を暫定供用（2車線）します。



産業団地から高速ICへの
20分アクセス (将来)

期待される整備効果

広島中央テクノポリス地域に立地する産業団地から高速道路ICへのアクセス性が強化されます。